

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○<子どもに「生きる力」を育む学校>としての役割を、教職員が常に意識して教育活動を進めるとともに、子どもたち自身が、自ら「生きていく力をつけよう」とする学び合う学校の実現を目指します。</p> <p>○教職員が相互に連携・啓発する活気ある運営組織を機能させ、「安全で楽しい学校」「わかる・楽しい授業」の実現により、子どもたちに生きる力を育てます。</p> <p>○道徳教育、人権教育、特別支援教育の充実を目指し、自他の命の尊厳を理解し実践する力を育てます。</p> <p>○家庭や地域、ブロック小・中学校との連携と協働を推進し、子どもたちが誇りと愛着をもって荏田東のまちを創ろうとする力を育てます。</p>	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<p>① 道徳の時間を要として、全教育活動を通して自分のよさに気づく。</p> <p>② 「豊かな関わり合い」を意識するため、相手のよさや違いを認められる授業づくりを行う。</p>
担当 道徳部	<p>③ 多様な集団を活用し、相手を思いやり、集団活動のよさを実感できるようにする。</p>

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

丁寧に家庭で育てられ、素直な子どもたちが多いが、時に激しく自分本位な行動をとったり、お友だちに対して優しさが欠けたりして、トラブルが生じることがある。無邪気な子どもらしさを認めながら、成長段階に応じた、他者への関わり方や自尊感情を育てていきたい。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

※道徳教育全体計画・別葉と連動

- ・全教育活動を通して、道徳教育の充実を図る。
- ・年間指導計画に沿った、全学級の道徳授業公開を年一回以上実施します。
- ・全学級において、道徳別葉を意識し、道徳的な見方、考え方、感じ方を自分のこととして学んでいけるようにする。

【項目 自分づくり(キャリア)教育】夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分づくり教育

- ・地域と連携した体験的活動を実施します。
- ・縦割り活動を通して異学年との交流し、かかわりを築きます